

健闘! 川辺チーム総合3位 ～第61回鹿児島県下一周市郡対抗駅伝競走大会～

2月15日から19日の5日間にわたって、53区間総距離588.6kmを走り継ぐ県下一周駅伝競走大会が開催されました。川辺チームは郷土を走った初日は2位、総合成績は昨年に引き続き3位と健闘しました。



一斉にスタートする選手と川辺チームのゴール（鹿児島市役所前）



力走する選手に市民の熱い声援が送られました。



5日間走り終えての川辺チームの選手と関係者

おめでとう区間賞

中木原毅尚（1日目 第5区）
田畑 庸祐（" 第7区）
丸野 大樹（2日目 第10区）
永田 亮（3日目 第8区）
"（4日目 第9区）
永谷 公明（5日目 第2区）

まちの話題



選手の皆さん

川畑 成人	雪丸 雄大
千知岩紀博	稲村 紘太
永田 亮	山下 奨平
山内 進	田代 直也
中木原毅尚	中蘭 圭汰
雪丸 恭平	永谷 公明
小宮 幸	二宮 僚麻
田畑 庸祐	山脇 洸乃
丸野 大樹	石山 裕輝
谷口 尚也	古市 峻大
中村 太悟	

5日間の成績

1日目	2位
2日目	4位（累計3位）
3日目	3位（" 3位）
4日目	5位（" 3位）
5日目	4位（総合3位）

E IWGP始動! ～えいわっぜかぐるめプロジェクト～

食を通じて頤娃の魅力を発信しようと商工会青年部頤娃支部（西村徹部長）と頤娃町内5業者が1年前から取り組んできた茶寿麺を使用した「頤娃のグルメ」の販売開始前の事前発表会が2月28日にえい別府温泉センターで行われました。茶寿麺は、目にも鮮やかな緑茶色の麺、もっちりとしたこし、微かに口に広がるお茶の風味を楽しみながら、健康で長生きして欲しいという願いが込められています。



▲頤娃産の粉末茶を練りこんだ麺で茶寿（108歳）にちなんで「1玉食べたら108日長生き!」というキャッチフレーズ。是非、一度ご賞味してみてください!

▼西郷恵一郎邸では、訪れた方が鎧兜を身にまとい15段のひな飾りをバックに勇ましい表情を見せていました。



知覧のひなまつり ～古き良き町並みを散策～

2月16日から3月16日にかけて、知覧武家屋敷庭園や周辺の商店街など約40カ所でひな人形を飾る知覧のひなまつりが開かれました。また、3月1日、2日の両日は知覧武家屋敷では、着物での来園者の入園無料、鎧兜の無料試着、折り紙でのひなづくりが行われたほか、富屋旅館別館では着物の無料試着もありました。訪れた方へは抹茶とお菓子が振る舞われていました。

南九州市民音頭歌い手オーディション ～歌い手に平木場千晶さん決定～

市は南九州市民音頭を制定するため、音頭の歌い手としてふさわしい方を選ぼうと市民へ募集したところ、16人の方がオーディションに参加されました。皆さんすばらしい歌声で市民音頭を熱唱され、作曲家の池田八声審査委員長をはじめ5人の審査委員による厳正な審査の結果、平木場千晶さんが最優秀賞となり、市民音頭の歌い手に決定しました。



▲最優秀賞の平木場千晶さん(前列左から2人目)、特別賞の西 礼子さん、野中順子さん、山下智奈美さん(前列左から)へ賞状と副賞が授与されました。

第5回南九州市フラワーコンテスト ～愛情をたっぷり注がれた花たちが集結～

1月17日、頤娃農村近代化センターで、第5回南九州市フラワーコンテストを開催。品種の特性や病害虫の影響など5項目について審査し、計12点の入賞作品を選出しました。審査員からは「品種の特性も発揮され、特に病害虫の被害も見られない。燃油コストの問題など栽培環境も厳しい中、開花揃いも良く生産者の努力が感じられる」と講評がありました。コンテストの結果は市ホームページに掲載。



▲フラワーコンテスト特別賞に選ばれた作品。

▼高田小児童の作品、川辺焼窯元、校区民院自慢の作品など、たくさんの工夫を凝らした素晴らしい作品が色とりどりに並べられていました。



高田校区文化祭 開催 ～今年で5回目～

2月16日、高田校区公民館で高田校区文化祭が行われました。今年で5回目のこの文化祭は、356点の出展があり年々規模が大きくなっているそうです。今村義昭館長は「こんなふうに見えるのは皆さんの協力のおかげ」と開催できたことと約450人もの来場者に喜んでいました。また、文化祭を見に来られた方は、作品を一つ一つ見ながら「よくできている」と感心していました。

▼山下尚志さんのカーネーション(STマスター)。



カーネーション部門で賞を独占 ～鹿児島県フラワーコンテスト～

平成25年度鹿児島県フラワーコンテストのカーネーション部門において、南九州市花き振興会の山下尚志さんの特別賞のほか、金賞から銅賞までを南九州市が独占する結果となりました。審査員からは「カーネ部門の上位入賞品は、平年より寒く燃油コストも厳しい状態のなか、しっかりと温度管理がなされレベルの高い審査となった」といった意見が出されました。他の市関係分受賞者は市ホームページに掲載。

知覧まち通りの清流溝がリニューアル ～知覧幼稚園児が錦鯉を放流～

知覧町上郡地区の清流溝が再整備され、3月10日に知覧幼稚園児20人が錦鯉23匹を放流しました。整備前は水深が浅く放流している鯉などがサギに捕食されていたので、魚巢として7カ所を深くしました。そのほか水車や日陰棚も設置され景観が良くなっています。今回の錦鯉は工事施工者3社が提供してくださいました。市では今後も市民からの錦鯉の提供をお待ちしています。



▲知覧幼稚園児が「大きなあれ」と大きな声をかけながら、やさしく錦鯉を放流しました。

百歳おめでとうございます ～塗木茂實さん（知覧町東別府）～

2月10日、塗木茂實さん（大正3年生まれ）が100歳のお誕生日を迎えられました。当日は市長がご自宅を訪問し、お祝い金と花束を贈呈しました。訪問時はちょうどテレビで国会中継をご覧になっていた、日頃から世の中の流れに関心をお持ちとのことでした。また、天気にも恵まれますと散歩にも出かけられ、おかげで風邪などもひかず元気に過ごしていますとのお話でした。



▲立ち姿もかくしゃくとしていらっしゃる茂實さんを囲んで。

▼小学4年から6年まで3年間全日本少年少女大会に組手の部で出場した実力があり、2020年の鹿児島県国体に出場することを目標に頑張っています。



全国中学生空手道選抜大会に出場決定！ ～青戸中学校1年 新原鴻平さん～

新原鴻平さんが3月28日～30日に北海道で開催される第8回はまなす杯全国中学生空手道選抜大会に出場することが決まりました。新原さんは1月11日に行われた鹿児島県予選会で、形の部2位、組手の部1位の成績でした。3位入賞までの選手が鹿児島県代表として全国大会に出場します。また、新原さんは昨年の県中学生・組手の部で個人戦および団体戦ですべて優勝でした。

▼平成10年4月から平成18年3月までは旧知覧町監査委員も務められました。平木場さんは「ありがとうございます。大変光栄です」と受章の喜びを話されました。



瑞宝双光章受章 ～平木場太さん（知覧町厚地）～

平木場太さんが、高齢者叙勲で瑞宝双光章を内閣総理大臣より授与され、2月12日、平木場さんの自宅にて市長より伝達が行われました。平木場さんは、昭和59年10月から昭和63年7月まで旧知覧町収入役として、昭和63年7月から平成8年7月まで旧知覧町助役として、様々な行政課題の解決などに尽力され、町民福祉の向上や町勢の発展に多大な貢献を行うなど、その功績が認められたものです。